

平成 31年 3月 1日

野々市市議会議長 様

(報告者)

会派名 (又は
代表者 (議員名))

早川 彰一



政務活動報告書

下記のとおり政務活動 (調査研究、研修、要望・陳情) を実施したので、報告します。

期 間	平成 30年 11月 13日から 平成 30年 11月 15日まで
視察、研修、要望・陳情の場所	東京都千代田区・中央区・荒川区・武蔵野市 茨城県鹿嶋市
参加者氏名	早川彰一
目 的 (調査・視察事項)	国のスポーツ行政・スタジアム・複合施設・幸福度・シェアキッチン
調査・視察概要	<p>(目的、内容、結果、所感等について記入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ☆将来野々市市で計画されている体育施設の在り方についてスポーツ庁等、国の方針について研修をした。 →国はスタジアム・アリーナ改革として多機能化、民間活力の導入により街なか立地などで収益改善を目指すことを提唱。 ☆有名サッカーチームのホームグラウンドとして集客力が有り、多機能化により地域貢献も果たしている。 ● ☆複合施設建設に PFI 手法を導入することで行政負担の軽減を計る。野々市市も積極的に取り組んでいる。 ☆行政の努力により区民(市民)の幸福度の向上を図りきめ細かな市民サービスを実現することの大切さを学ぶ。 ● 市が計画している中央地区活性化プログラムの中で民間商業施設に設置するシェアキッチンについて成功事例を学ぶ。 →シェアキッチンから起業するための店舗、地域との協力関係、商品に対する知識など学ぶべき事柄が多かった。 特に事業を牽引するリーダーの大切さを痛感した。
備 考	